令和４年６月３０日発行

沓掛小学校だより

未来を拓く　～元気・やさしさ・かがやく瞳～

7月号

http://www.suginami-school.ed.jp/kutsukakeshou

NO. 631

ふれあい月間（いじめ防止強化月間）の取組について

副校長　坂本　貴史

６月はふれあい（いじめ防止強化）月間でした。ふれあい月間では、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校等の早期発見・早期対応、未然防止の状況について総点検を行い、現状や取組の効果等を把握します。

「いじめ」の定義は時代と共に変化しています。現在は「児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう」となっています。いじめは、子供の生命や心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を及ぼすものであり、絶対に許されない行為です。社会生活を送る中で、いじめとまではいかなくとも、友達のちょっとした一言や行動に傷付いたり悩んだりすることがあるのも確かです。

本校でも、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校等の早期発見・早期対応、未然防止につながる具体的な取り組みを実施しています。その具体的な取り組みとして、５年生と６年生の授業場面を紹介します。

５年生の学級活動では、「他の子に内緒で二人きりで遊ぼう」と誘われたときの自分の気持ちと、「二人きりで」と言った友達の気持ちを考える場面です。言われたときはマイナスの感情を感じても、相手の立場で考えると「３人でいると自分以外の２人が仲良しになって入れない経験があった」という理由が分かりました。日常生活の中で気持ちがイライラした場面では、すぐに感情的になるのでなく一度立ち止まり、「どんな行動にもそのようにする理由がある」と想像力をふくらませ、相手の立場でも考える習慣が大切だと理解しました。

６年生の道徳では、特定の友達に「ばかじゃん」と言われる主人公の気持ちを考える場面です。思い切って友達に理由を問いただすと、その友達は嫌みではなく親しみを込めて言っていることが分かりました。そして主人公が「ばかじゃん」と言われると嫌な気持ちがすることも正直に伝え、理解してもらうことができました。不信感が芽生えてもそのままにするのではなく、真の友情を築くためには「言われると嫌な気持ちになることを分かってほしい」「こわいけど相手の気持ちを聞いてみる」ことが、大切だと理解しました。

社会生活を送る中で、互いの誤解や行き違いが生じることはよくあることです。そのときに相手を非難するばかりではなく、自分がどう考えて行動するかが大切です。ご家庭でもこの機会にお子さんから学校の様子や友人関係について話を聞いてみてください。気になることはご相談いただき、共に解決していきたいと思います。

≪7月の生活目標≫「暑さに負けずに生活しましょう」

生活指導部

梅雨が明けるといよいよ夏本番です。これから急に暑い日が続いても、体がついていけるように、暑さに負けずに元気に生活することが７月の目標です。

〇遊んだ後の汗で体が冷えないように汗の始末をしっかりとさせていきます。さらに、手を洗う機会が一日の中で何度もありますので、毎日、清潔なタオルやハンカチを持たせてください。

〇気温が３５℃以上（暑さ指数３１以上）になる場合は、外遊びを控えるなど、学校でも気温に応じた子供たちの健康管理に気を付けていきます。ご家庭でも熱中症には十分ご注意ください。

〇体育学習と外遊びの時間は教室でマスクを外し、水分補給をしてから活動するように指導しています。外したマスクを入れるための「チャック付き袋」を持たせてください。

〈正門改修工事について〉

夏季休業中に正門改修工事を行います。工事期間中は銀門を仮の正門とします。第一昇降口は通常通り使用できますが、正門周りが工事中のため通行される際は十分お気を付けください。ご協力よろしくお願いします。

≪7月の予定≫

月	火	水	木	金	土
				1 いのちの教育月間	2
4 放送朝会 委員会④ 講談（5、6） スクールカウンセラー	5 避難訓練 （不審者対応）	6 水曜時程４時間 １２：５５下校	7 たてわり活動	8 着衣泳（6） セレクト給食	9 土曜授業 セーフティ教室 （５・６）
元気アップ週間・あいさつ（3）・大掃除週間					
11 放送朝会 個人面談① 水曜時程４時間 １２：５５下校 スクールカウンセラー	12 個人面談②	13 個人面談③	14 個人面談④	15 個人面談⑤ スクールカウンセラー	16
18 海の日	19 給食終 ４時間授業 １３：２０下校	20 終業式 水曜時程４時間 １２：０５下校 安全指導 水泳指導終	21 夏季休業日始 夏季水泳① パワーアップ 教室①	22 夏季水泳② パワーアップ 教室②	23
25 夏季水泳③ パワーアップ 教室③	26 夏季水泳④ パワーアップ 教室④	27 夏季水泳⑤ パワーアップ 教室⑤	28 夏季水泳⑥ パワーアップ 教室⑥	29	30

※スクールカウンセラーの出勤日は、4 日（月）11 日（月）15 日（金）の予定です。直通電話　3390-4191

「特別支援教室」ってどんなところ

特別支援コーディネーター

特別支援教室は、子供たちのサポートを目的とし、子供の状態に応じ、一人一人が抱える困り感などの改善を目指しています。本校は、「くつかけ教室」という名前で地域の拠点校から「巡回指導教員」が訪問し、週１回、決められた時間に授業を行っています。

〇個別学習

一人一人の特性や課題に応じて工夫された教材を使って学習します。「わかった」「勉強はおもしろい」と思える体験を積み重ね、自信と意欲を育てていきます。

〇グループ学習

数人のグループで体を動かしたり、ゲームをしたりする中で、コミュニケーション力やルールを理解する力を育てていきます。「上手な言葉でやりとり」や「相手の気持ちを考える」経験を積み重ね、在籍学級で生かしていきます。

ご相談がある方は、担任または、コーディネーターまでご連絡ください。

今年度の研究について

研究主任

今年度は「進んで学びに向かい、協働的に学びを深める」ということを研究テーマとして校内研究に取り組みます。

１・２年生は生活科、３～６年生は社会科を中心に研究を進めます。各学年、１回ずつ研究授業を行い、教員同士の学びを深めていく予定です。

目の前にある課題に対して、自分一人の力だけで解決するのではなく、仲間と協力して解決する力は大人になっても必要とされる力です。そのためには、「相手の考えを理解すること」「自分の考えと比較すること」「よりよい解を導き出すために、根気強く対話すること」などが必要となります。そのような学習活動を授業のなかで展開できるよう、一年間学んでいきます。

パワーアップ教室

東京都ベーシックドリルの結果を参考に参加してほしい児童の保護者の方へ個人面談の際に、声をかけさせていただきます。ご協力よろしくお願いします。